

①個別データシート

種類 **製品**

英名 **suit outer materials, woven by air jet weaving machine**

整理番号: **JP307020**

分類 **繊維工業品**

和名 **スーツ表地(エアジェット織機)**

・GHG排出量 **1.98E+00 kg-CO2e/m2**

・情報源分類 **モデルデータ**

・技術記述子 **エアジェット織機によるウール生地製織**

・技術の内容と機能 **サイジング～エアジェット織機による製織(ウール原系)～製織**

・情報源 **主要原材料:ウール原系
主要産出物:ウール生地**

*** 目付:223g/m2**

・タテ系の畦取り, 経通しおよび織物の検査(検反)は対象外

経済産業省製造産業局 繊維課(有限会社産業情報研究センター):“ 製織工程のインベントリデータ構築に関する調査報告書”,(2009),p.15
(社)日本繊維機械学会を通じて機械メーカー数社及び製造現場へのヒアリングを基に工程をモデル化

・データ作成者コメント

経済産業省製造産業局 繊維課(有限会社産業情報研究センター):“ 製織工程のインベントリデータ構築に関する調査報告書”,(2009),p.15を基に作成

・適用範囲

先染めされたウール系のヨコ糸とタテ糸を原料とした、エアジェット織機によるウールのスーツ表地(目付:223g/m²)の製造である。データ収集は(社)日本繊維機械学会メンバー中心とした研究委員会によるものである。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、毛紡績系(先染系:ウール(タテ糸))由来のCO2(化石資源由来)、毛紡績系(先染系:ウール(ヨコ糸))由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力	電力,公共	JP120001	1.49E-01	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	蒸気	蒸気	JP122001	1.32E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	先染糸:ウール(ヨコ糸)	毛紡績糸		1.00E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	先染糸:ウール(タテ糸)	毛紡績糸		1.27E-01	kg	仕上げ加工で糊を除くので、糊を含まないスーツ表地1kgの産出量を機能単位とする。
資源/原材料	中間フロー	入力	作業用圧縮空気	圧縮空気,15m3/hクラス		2.56E+00	Nm3	
資源/原材料	中間フロー	入力	糊(PVA、デンプン)	その他の接着剤		4.03E+00	円	
廃棄物	中間フロー	出力	糸ロス	繊維くず	*	4.00E-03	kg	
廃棄物	中間フロー	出力	スーツ表地、糊剤	その他の産業廃棄物	*	1.00E-02	kg	
製品	中間フロー	出力	スーツ表地	スーツ表地,エアジェット織機	JP307020	1.00E+00	m2	